

奇跡を起こしたピンクの靴！

日本で一番大切にしたい会社

企業を取り巻く環境の変化が激しい中、中小企業は変化に対応する改善、変革を進めていかなければ今後の事業の継続は難しい時代です。当所では新たな商品開発の手がかりや、ものづくり産業の底上げを目的とした、ものづくりセミナーを開催いたします。今回は、香川県の徳武産業、十河孝男会長をお招きしお客様の要望に徹底的に応えることで、市場を切り開いている経営実践から学びます。

《日 時》平成30年 2月 6日 (火)
18:30~20:30

《会 場》山口商工会議所 5階コミュニティホール

《定 員》50名 (先着順・定員になり次第締め切ります)

《受講料》無料

《講師紹介》

徳武産業株式会社
取締役会長

十河 孝男(そごう たかお)氏

1947年/香川県木田郡三木町生まれ
1984年/香川相互銀行(現香川銀行)、
縫製メーカーを経て徳武産業株式会社へ
入社、代表取締役社長就任
1995年/「あゆみシューズ」を発売。
高齢者向けのケアシューズの製造販売
をメインに成長を続ける

(2016年2月、販売累計1,000万足を達成)

2011年/藍綬褒章受章

2012年/四国でいちばん大切にしたい会社大賞「四国経済産業
局長賞」、日本でいちばん大切にしたい会社大賞「審査委員会特別
賞」受賞

2013年/グッドカンパニー大賞「特別賞」受賞

2017年/8月 取締役会長就任



《研修内容》

徳武産業は手袋縫製工場として1957年に創業。84年に創業者である義父の急逝により徳武産業へ入社、社長に就任。ある時、高齢者福祉施設から「高齢者用の転ばない靴を作ってほしい」という相談を受け、高齢者施設の転倒事故防止について研究。この分野のニーズの高さを確信します。現場に出向き、たくさん的高齢者と触れ合う中で「はける靴がほしい」「自分の足で歩きたい」という切実な思いを知ります。「お年寄りの願いを叶え、笑顔を届けたい」という強い想いのもと、プロの指導を受けて靴づくりを一から学び、高齢者用のケアシューズの開発に2年の歳月を費やし、介護靴「あゆみ」の販売にこぎつけます。さらに片方にむくみや腫れのある人への片方販売や左右サイズ違いの販売など、業界の常識を覆す販売方法を実施。その「お客様の役に立ちたい」という姿勢は社員の中にも浸透し、もっとお客様の心に近づこうと、すべての商品にアンケートを入れ、製品の改善を続けています。こうした取り組みに共感したお客様からは毎月300通の感謝の手紙が届き、今では大手メーカーの追従も許さず、国内トップシェアを走り続けています。

自社は何のために存在しているのか。その使命を社員と共有し、仕事に誇りを持ち、お客様の要望に徹底的に応えることで、市場を切り開いている経営実践から学びます。

《申込方法》

下記申込書に必要事項をご記入の上、
FAXにてお申込み下さい。

《問合せ・申込先》

山口商工会議所 (担当: 田中朝子)

TEL: 083-925-2300

FAX 083-921-1555

奇跡を起こしたピンクの靴！

2月 6日 (火)

受講申込書

FAX: 083-921-1555

山口商工会議所 行 (担当: 田中朝子)

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
受講者名氏	1.	2.	
	3.	4.	